

WEB 学習科目の履修方法

1 WS 科目のスケジュール

Web スクリーニング科目 (WS) は、Web (airU マイページ) 上で、動画教材を中心に学習を進める科目です。動画を視聴し終わったら、レポート試験を提出し、全体講評を受けて授業が終了します。

1. シラバスを読む (シラバスで科目の内容をチェックする。)
2. 動画学習 (15 章) (テキストを読みながら動画を視聴する。各章には章末テストがあります。)
3. レポート試験に取り組む (レポートを作成し、提出する。)
4. 全体講評 (全体講評動画を視聴する。)

※レポート試験を提出していたとしても、全体講評を視聴していなければ採点の対象とならず、評価は不合格となります。

開講期	開講期間	レポート試験提出期間	全体講評視聴期間	レポート試験返却予定
春季	4月1日～6月30日	5月21日13:00～5月28日13:00	6月13日13:00～6月20日13:00	6月下旬
夏季	7月1日～9月30日	8月21日13:00～8月28日13:00	9月13日13:00～9月20日13:00	9月下旬
秋季	10月1日～12月31日	11月21日13:00～11月28日13:00	12月13日13:00～12月20日13:00	12月下旬

どのような理由があっても、レポート試験の提出や全体講評視聴などの期間外の受け付けはできませんので、提出期間や視聴期間に必ず行うようにしてください。

2 ログインとパスワード設定

WS 科目は学習用 Web サイト「airU マイページ」を利用して行います。まずは、airU マイページのログイン画面よりパスワードを設定します。<https://air-u.kyoto-art.ac.jp/>

パスワードを忘れた方はこちらをクリックし、ログイン ID を入力してください。

登録のメールアドレスにメール「パスワードの再設定受付のお知らせ [airU]」が届きますので、メールを確認し、パスワードの設定をしてください。



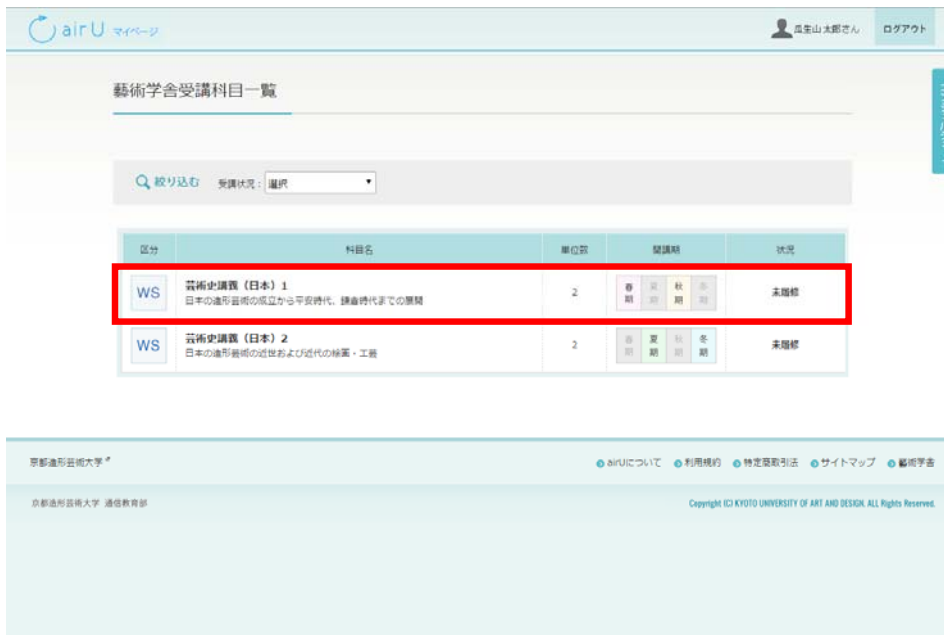
3 WS 科目の履修方法

1.airU マイページ (https://air-u.kyoto-art.ac.jp/) にログイン後、藝術学舎パネルから「受講科目一覧」をクリックする。



履修開始後は WS のパネルより履修中科目より各科目をクリックしてください。

2. 履修する科目名をクリック



3. クリックした科目のシラバスが表示される。シラバスの内容を確認後、「次へ」をクリック。

The screenshot shows the 'airU' interface for a course titled '芸術史講義（日本）1' (Art History Lecture (Japan) 1). The syllabus navigation bar includes 'はじめに' (Introduction), chapters 1-15, '教員コメント' (Instructor Comment), 'レポート試験' (Report Exam), '全体評価' (Overall Evaluation), and '採点結果確認' (Check Grading Results). The 'はじめに' page is active. Below the navigation bar, there are tabs for '基本情報' (Basic Information) and '課題の概要' (Assignment Overview). The '基本情報' section contains a table with the following details:

科目名	芸術史講義（日本）1 日本の造形芸術の成立から平安時代、鎌倉時代までの展開		科目コード	41101
担当者	三上美和*、濱村蘭衣子、金子典正			
履修形態	Webスクーリング科目（WS）	単位数	2	
配当年次	1年次～	開講期	春期	
履修の前提条件	なし			
履修方法	レポート試験→全体講評動画の視聴			

A red box highlights a blue arrow button labeled '次へ' (Next) located to the right of the '科目コード' field.

4. 「はじめに」のページで担当教員からのメッセージ動画を視聴後、第一章へ進み学習を開始する。

The screenshot shows the 'はじめに' (Introduction) page. It features a video player with a play button and a message from the instructor. The message text is as follows:

受講生のみなさん、本科目を担当する三上美和です。
ここでは仏教美術を中心に、工芸、建築、庭園についても代表的な事例を広く紹介していますので、楽しく学んでいただけたらと思います。
本科目を終えたあとには、ぜひ実際に博物館や美術館で作品を鑑賞し、みなさん自身の見る目を少しずつ豊かにしていきましょう。

Below the message is a button labeled 'この授業の教材を閲覧する' (View course materials). A red box highlights a vertical button on the right side of the page labeled '第一章へ進み、授業を開始する。' (Proceed to Chapter 1 and start the lecture).

動画は最後まで視聴すると次へすすめます。

4 わからないことがあったら

授業に関する質問は「授業コミュニティ」（受講している学生に公開）、「授業への質問」（メールでの回答）などからご質問ください。

The screenshot displays the airU Web Schooling interface for a lecture titled "芸術史講義（近現代）1" (Art History Lecture (Modern/Contemporary) 1). The page features a navigation menu with 15 numbered items, a video player showing a painting of a man's face with the text "混迷する社会のなかの個人 ドイツとオーストリアの表現主義" (Individual in a Confused Society: German and Austrian Expressionism), and a sidebar with a "授業への質問" (Questions to the Lecture) button highlighted in red. Below the video, a "授業コミュニティ" (Lecture Community) button is also highlighted in red. The footer contains the university name "京都造形芸術大学" (Kyoto University of Design and Art) and copyright information.